

令和7年度 緑の募金事業の実績

(1) 「緑の募金」収入 35,895,854円 (対前年同月比 123.3%)

募金の区分	金額	構成比	対前年同月比
家庭募金	24,379,502円	67.9%	95.5%
イベント募金	522,556円	1.5%	107.8%
職場募金	1,145,235円	3.2%	94.1%
企業募金	1,065,930円	3.0%	89.1%
学校募金	121,467円	0.3%	95.9%
個人・その他募金	8,661,164円	24.1%	1557.6%
合計	35,895,854円	100%	123.3%

(2) 緑の募金活動の推進

「緑の募金」の趣旨等の理解の醸成、普及啓発並びに募金の拡大に向け、市町村を通じて各自治会に対して家庭募金への協力を呼びかけるとともに、会員に対して企業募金及び職場募金への協力を、緑の少年団に対して学校募金への協力を要請した。

また、関係機関等と連携して以下の活動に取り組んだ。

(ア) 募金強化期間等の設定

(春期) 令和7年4月1日～5月31日 (みどりの月間4月15日～5月14日)

(秋期) 令和7年10月1日～10月31日

(イ) 期間中の主な事業内容

①緑の羽根の装着呼びかけ

みどりの月間期間中に、行政機関、報道機関、関係団体等へ「緑の羽根」の着用を呼びかけた。

②街頭活動の実施

みどりの月間の初日である4月15日に島根県や関係団体、比津ヶ丘保育園の協力を得て、イオン松江ショッピングセンターにおいて街頭募金を実施し、緑の募金への協力を呼び掛けた。

③マスコミ等を活用した県民への広報活動

○新聞広報

山陰中央新報、読売新聞、島根日日新聞に緑化広告を掲載した。

○テレビ広報

山陰中央テレビにおいて4月に緑の募金CMを放映した。

また、県内ケーブルテレビ放送各局においても、4月に緑の募金CMを放映した。

○チラシ・ポスターの配布

県独自の緑の募金PRチラシを作成し、市町村を通じて各自治会へ配付した。

- ・緑の募金PRチラシ：36,000枚
- ・緑化活動等ポスター：1,890枚

④横断幕・懸垂幕の設置

島根県の7つの合同庁舎、12市町の庁舎、松江市の北公園くにびき道路沿い及び林業会館に横断幕・懸垂幕を設置した。また、JR松江駅地下道へ緑の募金PR用ポスターを掲示した。

(ウ) 推進資材の活用

島根県観光キャラクター「しまねっこ」をモチーフにした啓発資材（クリアファイル、ピンバッジ、シール、カットバン、ティッシュペーパー）を緑の募金活動に活用した。

(エ) イベント募金

春季のイベントは、9つのイベントにおいて募金活動を行った。

このうち、本委員会は4月29日に松江市宍道町のふるさと森林公園で開催された、森の誕生日2025に出展し、緑の募金事業のPRと募金への協力呼びかけを行った。

また、秋以降のイベントでは、30のイベントで募金活動が行われ、当委員会は11月2日に大田市で開催された「第10回大田市林業祭」、11月22日にくにびきメッセで開催された「しまねGREEN&WOODフェア2025」に出展した。

(オ) 道の駅等への募金箱の設置

県内の道の駅や事業所への緑の募金箱の設置については、新たに道の駅「広瀬・富田城」「秋鹿なぎさ公園」に設置を依頼し、59カ所となった。

(カ) 情報の発信

本委員会ホームページ・新聞広告等を通じ、緑化関連情報を発信するとともに、報道機関に対して、当委員会関連イベントの情報提供を行った。

- 緑の募金の街頭募金（山陰中央テレビほか4社）
- 森の誕生日2025（山陰中央新報ほか1社）
- 島根県緑の募金公募事業等緑化功労者表彰（山陰中央新報）
- 島根県緑の少年団活動発表大会・交流集会（山陰中央新報ほか1社）
- 島根県緑化ポスター原画コンクール入賞作品展示会（島根日日新聞）
- 森の教室（石見ケーブルビジョン）
- 学校環境緑化モデル事業完成式典（山陰中央新報ほか2社）
- 佐田中学校緑の少年団の間伐材ベンチの贈呈（山陰中央新報）

また、当委員会の取り組み状況や行事計画等を3ヶ月ごとに「業務レポート」としてまとめ、関係先へ送付するとともに、ホームページに掲載した。

(キ) 緑化担当者会議の開催

緑の募金活動、緑の募金公募事業等の円滑な推進を図るため、「市町村緑化担当者会議」を11月26日、12月3日に松江市、浜田市で開催した。

(3) 緑の少年団活動事業

緑の少年団の自主的な活動を支援するため、緑の少年団活動交付金交付要領に基づき、123の少年団へ活動交付金を交付した。

(4) 緑の少年団出前講座事業

緑の少年団における森林環境教育を推進するため、NPO法人への委託により緑の少年団への出前講座を60団で実施した。

(5) 緑化行事の推進

(ア) 島根県緑化ポスター原画コンクールの実施

森を守り育む想いや、身近な自然の大切さを表現した図画作品の製作をとおり、児童・生徒に緑化や自然に対する意識を高めてもらうことを目的に県内の小・中・高等学校及び特別支援学校を対象として開催した。

応募校数 35校

応募数 314点

30作品を入賞作品として選定し、表彰するとともに入賞作品の展示会を10月15日～21日まで、松江市の島根県民会館で開催した。

また、入賞作品のうち14点を全国段階の審査に出品した。

<島根県特選>

部門	氏名	学校名
小学校	山川るりは	出雲市立神戸川小学校(6年生)
中学校	原 菜月	出雲市河南中学校(3年生)
高等学校	定守古都乃	出雲北陵高等学校(2年生)
特別支援学校	山形 空	島根県立出雲養護学校(高等部2年)

<全国コンクールの入賞者>

部門	氏名等	受賞名
小学校	堤 珠希 出雲市立神戸川小学校6年	準特選(林野庁長官賞)
中学校	原 菜月 出雲市立河南中学校3年	入選(国土緑化推進機構理事長賞)
高等学校	三浦優那 出雲北陵高等学校2年	準特選(林野庁長官賞)

(イ) 国土緑化運動・育樹運動標語の募集

(公社)国土緑化推進機構が主催する「国土緑化運動・育樹運動標語」の募集について、正会員、賛助会員及び緑の少年団等に呼びかけ、39点の応募があった。応募作品から10点を選定し、(公社)国土緑化推進機構へ推薦した。

(6) 国土緑化推進機構交付金

「緑の募金による森林の整備等の推進に関する法律」第18条第1項の規定に基づき、(公社)国土緑化推進機構へ交付金を交付した。

(7) 緑の募金公募事業

県民による主体的な森林整備活動や環境緑化活動を推進するため、「緑の募金公募事業交付金交付要領」に基づき、自治会、ボランティア組織、学校等が実施する自主的な活動19件を採択し、交付金を交付した。